

■ はじめに

キヤノンマーケティングジャパン製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
このリリースノートには、ESET File Security for Linux V4.5（以降、本製品と記載します）を正しくご利用頂くための情報が記載されています。
本製品をインストールする前に必ずお読みください。

■ インストール前の注意事項

本製品をインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- ・ 本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされていないことを確認してください。本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされている場合は、必ずアンインストールしてください。
- ・ 本製品をご利用の際は、ライセンスキーファイルの読み込みが必要となりますので、事前にご用意ください。ライセンスキーファイルは「ユーザーズサイト」よりダウンロードすることが出来ます。

ユーザーズサイト：

https://canon-its.jp/product/eset/users/index_fs.html

なお、ユーザーズサイトへのアクセス方法やライセンスキーファイルのダウンロード方法については「ご利用までの流れ（冊子）」をご参照ください。

- ・ 本製品をインストールする場合は、root 権限（スーパーユーザー）でインストールしてください。
- ・ 本製品はセキュア OS の AppArmor / SELinux（Security Enhanced Linux）には対応していません。
- ・ 本製品をインストールするコンピューターに、次のプログラムがインストールされていることを確認してください。

- kernel 2.6.X またはそれ以上のバージョン
- glibc 2.3.6 またはそれ以上のバージョン
- ed (OS のリポジトリからインストール可能なパッケージ)
- openssl (OS のリポジトリからインストール可能なパッケージ)

■ 製品マニュアルについて

本製品のマニュアルは「ユーザーズサイト」よりダウンロードすることが出来ます。

ユーザーズサイト：

https://canon-its.jp/product/eset/users/index_fs.html

■ 使用上の注意事項について

本製品を使用する前に、以下の内容を確認してください。

□ Red Hat Enterprise Linux/CentOS V6/V7 の 64bit 環境へインストールする場合の注意事項

本製品の 64bit 版をインストールする場合にも 32bit 版の glibc が必要になります。Red Hat Enterprise Linux/CentOS V6/V7 64bit では「互換性ライブラリ」を指定せずにインストールすると 32bit 版の glibc がインストールされません。そのため、Red Hat Enterprise Linux/CentOS V6/V7 の 64bit 環境に本製品をインストールする場合に、以下のエラーメッセージが表示されインストールに失敗する場合があります。

【エラーメッセージ内容】

エラー: 依存性の欠如:

/lib/ld-linux.so.2 は esets-4.5.15-0.x86_64 に必要とされています

/usr/lib/gconv/UTF-16.so は esets-4.5.15-0.x86_64 に必要とされています

上記の依存性の欠如に関するエラーを解消するために、以下のパッケージをインストールしてください。

- glibc-xxxx.i686.rpm ※1
- nss-softokn-freebl-xxxx.i686.rpm ※1

※1 xxxx には各環境に合わせたバージョンが入ります。また、パッケージの依存関係は OS のバージョンやアップデートにより変わる可能性がありますのでご注意ください。

□ オンアクセススキャンの仕様について

本製品のオンアクセススキャン（リアルタイムスキャン）は ESET 社が開発したオンアクセススキャナー用ライブラリ（libesets_pac.so）を Linux の環境変数である「LD_PRELOAD」※2 に指定することで実現しています。

そのため、本製品は「LD_PRELOAD」が有効な標準 C ライブラリ（LIBC）を呼び出すように実装されたアプリケーションに対してオンアクセススキャン（リアルタイムスキャン）を行うことが可能です。

弊社では以下のアプリケーションでリアルタイムスキャンが実行される事を確認しております。

- ・ Samba 3.0
- ・ Apache 2.0(WebDAV)
- ・ ユーザーのコマンドライン操作（標準 C ライブラリを呼び出すように実装されたコマンド）

※2 LD_PRELOAD の詳細は ld.so のマニュアル(man ld.so)を参照してください。

□ バージョンアップ後の設定に関する注意事項

本製品をバージョンアップした場合、以下の条件に当てはまる設定項目は引き継ぎができません。

以下の条件に当てはまる設定項目については、バージョンアップ後に再設定してください。

【引き継ぎができない設定項目】

- ・ 設定値が空の項目
設定値が空の項目については、バージョンアップ後に既定値が適用されます。
- ・ ¥(バックスラッシュ)
¥(バックスラッシュ)は引き継ぎされずに削除されます。

□ ThreatSense.NET の利用の既定値変更に関する注意事項

本製品から ThreatSense.NET の利用についての既定値が無効から有効に変更されています。

旧バージョンからバージョンアップすると、ThreatSense.NET の利用を無効に設定していた場合も有効になりますのでご注意ください。

■ 既知の問題について

本製品には、現在のところ既知の問題はございません。

最新の情報につきましては弊社製品ホームページの Q&A をご確認ください。

ESET 製品 Q&A ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/support/>

プログラムの変更点について：

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/2294?site_domain=server

■ 製品情報

本製品に関する情報は、以下の URL から参照することができます。

ESET 製品ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/business/>

ユーザーズサイト：

https://canon-its.jp/product/eset/users/index_fs.html